

## 防災クロスロード

10月21日(土)防災参観日がありました。参加者は、子どもと大人を合わせて70人くらいでした。黒潮町役場の友永公生さんが「クロスロード」という防災学習を教えてくださいました。

「クロスロード」とは、防災についての問題に「イエス」「ノー」で答えるゲームです。個人で考えた後、自分の出した答えの理由をグループの中で話し合うのです。

「地震が起きて、避難所に行くとなかなか水や食料の入った非常持ち出し袋を持っていきます。みんなの前でそれをあけますか。」という問題で、ぼくは「ノー」と答えました。一人だけなので、みんなの前であけるのは他の人に悪いように思ったからです。でも、「イエス」の人もいて、理由は、他の人にも配ってあげるといふのでした。理由を聞いて、なるほどと思いました。自分の意見と違う意見も聞いて、いろんな考え方があるんだと思いました。

ぼくは、こうやって日頃から防災について話し合うことが大切だと思いました。



グループに分かれて発表

(田ノ口小学校 5年 矢野 航基)

## スナッグゴルフ

私たち南郷小5・6年生は、10月に上川口小学校と合同で、土佐ユートピアカントリークラブにスナッグゴルフをしに行きました。私はゴルフをしたことがなくて不安だったけど、八木敦士プロや、たくさんの方が初めに優しく教えてくれました。

いよいよチームに分かれてのゴルフになりました。上手にできたときは、「うまい」とか言ってもらえて、私はどんどん楽しくなってきました。同じチームの人に、「一発であのターゲットに当ててみて」と言ったけど、全然決まらなくて、おもしろかったです。

そして終わりの時間がきました。みなでお礼のあいさつをして八木プロと握手をして帰りました。帰りのバスの中で、「イケメンの八木プロに教えてもらった」とうれしそうにさけんでいてびっくりしました。6年間の思い出がまた一つ増えました。



ナイスショット

(南郷小学校 6年 東 来夢)

## 吹奏楽部定期演奏会

今年の定期演奏会当日は、雨や風が強く天気が良くありませんでした。しかし、友だちや、保護者、地域の方々がたくさん聴きに来てくれました。

私たちは今まで新しい曲や難しい曲の練習で失敗したり、音が合わなかったことがあり不安でした。それも日々の練習を重ねることで乗り越えてきました。その結果、本番ではとても良い演奏ができて、聴きにきてくれた人たちに楽しんでもらうことができました。そして、そのことで私たちも成長することができました。

音楽は、聴いている人に感動や喜びを与えることができることを改めて知ることができました。私たち吹奏楽部はこれからいろいろなところで一生懸命演奏をしたいです。



定期演奏会の様子

(大方中学校 3年 飯田 さくら)